

2025

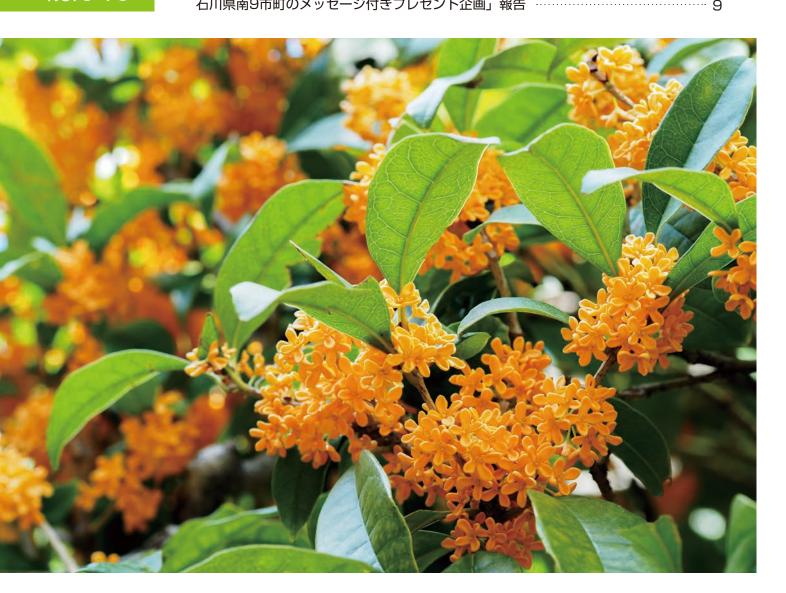
10



NO.546

<理事会報告>

第3回理事会開催報告	2
<活動報告>	
第3回地域生協部会開催報告	4
第2回地域・まちづくり委員会開催報	5
第2回大規模災害対策協議会 7	7
広報担当者・消費者行政連絡会	3
石川県南Q市町のメッカージ付きプレゼント企画、報告	<u> </u>





千葉県生活協同組合連合会では、2025年の「国際協同組合年(IYC2025)」にちなみ、千葉県内の各協同組合と連携し、11月9日(日)にフクダ電子アリーナ(千葉市)で開催される明治安田J2リーグ「ジェフユナイテッド市原・千葉 vs 藤枝MYFC」戦を協賛いたします。このイベントは「IYC2025記念 千葉県協同組合提携推進協議会マッチデー」として実施します。

当日は会場周辺にて、県内協同組合による多彩なブースをご用意しています。

- ・生協商品の試食や販売
- ・千葉県産落花生のつかみどり配布
- 無料健康診断
- 子ども向けワークショップ
- ・千葉県産特産品の試食・販売
- ・スタンプラリー(参加者には抽選でジェフユナイテッド市原・千葉オフィシャルグッズが当たります)

開催概要

【試合日時】 11月9日(日) 14:00(試合開始)

【会 場】 フクダ電子アリーナ

〒260-0835 千葉県千葉市中央区川崎町 1-20

【ブース出店】〈スタジアム前特設ブース・出店団体〉

J A グループ千葉、千葉県厚生農業協同組合連合会(※単独ブース)、千葉県農協青年部協議会、千葉県漁業協同組合連合会、生活協同組合コープみらい、生活協同組合パルシステム千葉、生活クラブ生活協同組合、なのはな生活協同組合、千葉県森林組合連合会、労働者協同組合ワーカーズコープちば

千葉県生協連の主な活動予定 2025.10~2025.12

10月			11月			12月		
目	曜		日	曜		日	曜	
1	水	中央地連MCA通信訓練	1	土		1	月	こどもたちに平和な未来を 2026第1回実行委員会
2	木		2	月		2	火	中央地連MCA無線訓練
3	金		3	月		3	水	
4	土		4	火	県連MCA無線	4	木	第4回食・消費者委員会
5	日		5	水		5	金	
6	月		6	木	サポ・ちば第3回理事会	6	土	
7	火	消団連施設見学会	7	金		7	田	
8	水		8	土		8	月	
9	木	フードドライブ実行委員会	9	日	IYC2025記念企画「千葉県協同 組合提携推進協議会マッチ デー」	9	火	
10	金		10	月		10	水	
11	土		11	火		11	木	
12	日		12	水		12	金	地域生協部会・千葉県生協連 視察研修
13	月		13	木		13	土	地域生協部会・千葉県生協連 視察研修
14	火		14	金		14	目	
15	水	第1回職域生協部会/女性交流会	15	土		15	月	
16	木		16	目		16	火	
17	金		17	月	地域・まちづくり委員会	17	水	「子どもの事故防止」学習会
18	土		18	火		18	木	
19	目	エコメッセ	19	水		19	金	平和の懇談会
20	月		20	木	環境生活部と県連役員との生 協施設見学会・第4回理事会	20	土	
21	火		21	金		21	日	
22	水	政策検討会	22	土		22	月	
23	木		23	日		23	火	
24	金	第2回監事会	24	月		24	水	
25	土		25	火	中央地連運営委員会	25	木	
26	日	九都県市合同防災訓練	26	水		26	金	
27	月		27	木		27	土	
28	火		28	金		28	日	
29	水		29	土		29	月	
30	木	第3回食・消費者委員会	30	目		30	火	
31	金					31	水	

千葉県生活協同組合連合会 2025年度 第3回理事会報告

【開催日時】 2025 年 9 月 11 日 (木) 14:00~15:30

【開催場所】 千葉県生協連会議室

【出席者】 理事12名中12名出席 監事3名中3名出席

陪席2名 事務局2名

定刻になり、打越会長理事より本日の出欠状況について報告がされ、本理事会の定数を満たし成立していることを確認し、理事会規則第7条により会長理事を 議長とすることを確認した上で議事に入りました。

<協議事項>

1. 2025 年度上期振り返りと下期取り組み課題について (案)

事業方針案の実施に向けて、2025年度の上期振り返りと下期の主要な取り組み課題について提案があり、協議をおこないました。消費者団体千葉県連絡会50周年記念事業について質問があり、尼崎専務理事が応答しました。提案の内容について全員異議なく確認されました。

2. 令和8年度 千葉県政策制度への要請事項について (案)

千葉県労働者福祉協議会が千葉県へ提出する労働者の生活安定に関する要請書に、生協連からの要請事項を提案するため、提案内容について協議をおこないました。要請書の千葉県での取り扱いについて質問があり、尼崎専務理事が応答しました。提案事項に対する意見は9月19日(金)までに事務局へ連絡をいただくことを確認しました。

<報告事項>

1. 個別報告

尼崎専務理事より(1)~(12) に関する報告があり、確認されました。

- (1) 千葉県環境生活部と生協連役員との施設見学会について
- (2) 2025 年度千葉県生協連 政策検討会の開催について
- (3) IYC2025 記念「千葉県協同組合提携推進協議会マッチデー」の開催につ ついて
- (4)「家庭内の事故から子どもを守ろう」学習会開催について
- (5)「平和の懇談会」開催について
- (6) 他団体への役員就任について 他団体への役員就任に関する手続きについて質問があり、尼崎専務が確 認することを応答しました。
- (7)「ちばユニバーサル農業フェスタ 2025in 四街道」への後援について
- (8) 第39回千葉県勤労者チャリティゴルフ大会への後援について
- (9) 内閣総理大臣認定 適格消費者団体 特定非営利活動法人消費者市民 サポートちばの活動状況について(2025 年 8 月度時点)

2. 活動報告

前回理事会以降から第3回理事会までの活動と課題の進捗状況について報告があり、髙橋理事より「子どもたちに平和な未来を2025」の感想がありました。

3. 日本生協連関係報告

山田事務局長より①被爆者が描いた原爆の絵 11 号碑完成のお知らせ②「ピースアクション in オキナワ第 43 回沖縄戦跡・基地めぐり開催概要のお知らせ③福島・原発廃炉行程視察ツアー案内④「2025 年度第 2 回ファシリテーション講座」案内⑤全国生協大交流会「地域共創ジャンボリー」案内⑥「健康づくり支援企画」取り組み交流会開催案内⑦「2026 年度地域ささえあい助成」応募概要の公開・事前説明会開催⑧つながる力で能登を笑顔にアクション in いしかわについて報告がありました。

4. 会員生協関係報告

特にありませんでした。

<文書報告>

- 1. 「被爆者が描いた原爆の絵を街角に返す会」11号碑建設募金協力のお礼
- 2. 「つながる力で能登を笑顔にアクション in いしかわ」参加報告
- 3. 令和7年度募集「千葉県男女参画多様性社会推進事業所表彰
- 4. 男女共同参画シンポジウムのお知らせ
- 5. 2025 年度 千葉県生協連活動ロードマップ

以 上

2025 年度 第3回地域生協部会開催報告



1. 日 時 : 2025 年 9 月 11 日 (木曜日) 15:45~17:15

2. 開催場所 : 千葉県生協連会議室

3. 参加者: 岩﨑専務理事(なのはな生協)、新村専務理事(パルシステム千葉)、打

越千葉県本部長・上山執行役員 (コープみらい)、山﨑専務理事 (生活ク

ラブ生協)、尼崎専務理事・佐久間事務局長 (千葉県生協連)

欠 席 : 柿崎専務理事(常総生協)

4. 議題及び議事の概要

(1) 各会員生協より 2025 年度事業状況と今後の課題について報告され、会員相互に意見 交換をおこないました。

- ・拡大の状況・利用人数・純増数・客単価・ 買い上 げ点数等の実績
- ステーションの展開について
- ・冷凍蓄冷剤の導入状況について
- ・お米の品不足の問題について
- ・夏季一斉休暇の状況について
- ・web 注文の状況について
- ・配達手数料について
- (2) 戦後・被爆80年の取り組みとして広島視察研修会の実施について当日のタイムスケジュール等の詳細が報告されました。現地集合、現地解散とし、交通チケットは各参加者で手配、宿泊については県連が手配することを確認しました。
- (3) 11月20日に開催を予定していた第4回地域生協部会については、午前中に施設見学があることから、開催を見合わせ、次回は3月24日とすることが確認されました。
- (4) 警察庁による駐車許可制度の統一とコープみらいでの許可申請について報告がありました。
- (5)公共施設の利用を制限される事例について、東京都生協連の取り組みが報告され、千葉県でも同様の事例について調査することが確認されました。

5. その他

・次回は3月24日(火)16時~(第6回理事会終了後)となります。



以上

第2回地域・まちづくり委員会開催報告





日 時:2025年9月26日(金)10:00~12:00

開催場所:千葉県生協連会議室 Zoom を使ったオンライン参加

出 席:北・大森(パルシステム千葉)、重田・鈴木(コープみらい)、

(敬称略) 石田・柴山(生活クラブ)、岸野(なのはな生協)

大見(ちば住宅コープ)尼崎・竹内(生協連)

内 容

1. 学習会

2025年度地域・まちづくり委員会年間学習テーマの「居場所」について、生協役職員を対象に、公開学習会を開催し29名が参加しました。湯浅先生には「居場所」の概要から、居場所の種類、社会や地域における居場所の役割やなど大変わかりやすくお話いただきました。

テーマ:地域共生社会での居場所の役割

子ども食堂と私たちの地域・社会

講師:社会活動家、東京大学特任教授、日本福祉大学客員教授、

認定 NPO 法人全国子ども食堂支援センター・むすびえ

公共政策アドバイザー 湯浅 誠さん

「居場所」とは? 「居場所」を辞書で引くと「場所」「自分のいる場所」が第一義ででてきますが、私たちの活動では「居場所感のある場所」と言います。これは自分が「ここだ」と決めればどこでも「居場所」になりうるということで、重要なポイントは「本人が決める」ことで、施設概念ではありません。つまり「居場所をつくる」のは、多くの場合、居場所を必要とする当事者ではないため、語義矛盾が生じます。閣議決定した子どもの居場所づくり指針の中にも「居場所と居場所づくりには隔たりが生じる」という表現を取っています。そこで大人の役目は「誰かの居場所になってくれたらいいな」と思いながら場を作ることになります。

居場所の目的 居場所の提供は、かつては居場所を失ってしまった少数の人たち、例えば家族、親族との縁の切れてしまった人たちへの支援でした。しかしバブル崩壊以降、経済的困難、非正規雇用、少子高齢化、家族形態の変化や地域、地縁の疎遠化など「孤立」が問題とされ始め、その後に発生した東日本大震災で、つながりの求め方が大きく変化しました。2015年以降子ども食堂数が増加していることも世の中が孤独からつながりに問題意識が変化したことの一つの現れと言え、この状況はしばらく続くと考えられます。また、人口減少社会では、「孤立」リスクがすべての人に対して高まることから特定のカテゴライズされた人(例ホームレスや認知症、引きこもりなど)だけに居場所の提供をしていればいいということではなくなりました。孤独孤立は社会全体の問題として政府も捉えています。

居場所の役割 居場所の種類は大きく2つに分けられます。支援がベースの居場所は、主

な対象が「同じ」課題を抱えた人と支援をする人のため、安心して過ごせるという利点や課題の解決に繋がりやすい利点がありますが、それ以外の人は来にくいという難点があります。一方で交流がベースの居場所は「違い」を受ける入れる場所として多様な人とのつながりを目的とするため誰でもが参加できますが、支援が必要としている人に、支援が届いているのか把握できません。居場所を開設する場合は対象を明確することが重要となります。また地域全体ではどちらの居場所も身近にあることが望ましいといえます。

居場所の重要性 現在運営されている子ども食堂の多くは、参加条件がないため、様々な人たちが気兼ねなく集まる場所となっています。多様な人との関われることから、子ども食堂の数と比例して子どもたちは「自己肯定感」や「社会性」が高まることが裏付けられています。また、大人も自宅以外の居場所のある人の幸福感、満足度が高いこともわかっています。

まとめ 「よりたくさんの人によりたくさんの居場所(交流ベース) = どこも」「どんな人にも少なくとも一つの居場所(支援ベース) = どこか」この2つが両輪となる地域と社会が、目指すかたちだと思っています。 (文責 事務局)

2. 各生協からの報告

○コープみらい 8/27 (水) に第2回「居場所プロジェクト」を開催しました。プロジェクトのスタートから 10 年を迎え、社会状況や人々の暮らしが変化していく中で、どのように地域に寄りそった居場所を提供できるか、課題を整理しながらこれからの居場所について考えました。

○パルシステム千葉 10/26(日)の商品展示会開催に向けて現在、準備を進めています。9/26パルシステムのサ高住のある松戸市六実地区で、松戸市、松戸市社会福祉協議会、住民や、地域の企業団体とともにお寺の境内でお祭りを開催します。パル千葉からは野菜の販売や飲食の販売、高齢者の相談ブース、クラフト作成コーナーなどを出店します。

○生活クラブ エッコロ福祉基金では福祉・地域づくり助成の募集をおこない、柏ブロックが開催する講演会に決まりました。またエッコロ福祉助成では助成事業、助成団体の募集をおこなっています。

○日本生協連 10/29.30 開催の「地域共創ジャンボリーin ひろしま」の参加受付を 10/3 までおこなっています。

3. 第3回、第4回の委員会について 第3回で予定していた視察研修は、視察先 の時間の都合により第4回に延期とし、第 3回は第4回で予定していた各生協の地域 活動紹介をおこないます。

4. 次回の委員会

第3回委員会 11月17日(月)10:00~12:00

2025 年度 第2回大規模災害対策協議会報告



日 時 2025年9月29日(月曜日) 10:00~11:30

場 所 日本赤十字社千葉県支部 5 階会議室

出 席 野村事務局次長兼事業部長・大野救護福祉 課長・金子救護係長・浅田主事(日本赤十字社 千葉県支部)、山﨑(パルシステム千葉)、地引 (生活クラブ)、藤本(学校生協)、田村(こく みん共済 coop)、西村(コープデリ連合会)、野 澤(ちば住宅コープ)、水島(県連災害対策アド

バイザー)、尼崎・佐久間(県連事務局)



全体の様子

オブザーバー 佐藤(中央地連)、遠入(中央労働金庫)、牲川(千葉県くらし安全推進課)

内 容

(1) 開会およびあいさつ

はじめに、日本赤十字社 千葉県支部 野村事業部長より、いつ起こるか分からない 災害に備えて引き続き連携を強化していきたい旨のあいさつがありました。続いて、 千葉県生協連尼崎専務より、能登半島地震の教訓からも災害時に迅速に対応できるよ うに日頃から日赤さんや関係団体と顔の見える関係づくりをすすめていきたいとあい さつがありました。

(2) 日本赤十字社千葉県支部の活動報告

金子係長より令和6年における日本赤十字社千葉県支部の活動、及び令和6年能登 半島地震における日本赤十字社の被災者支援活動について以下の内容の報告がありま した。

- ① 大規模地震や風水害に備え、医療救護班等を常備し、研修や訓練を通じて、災害医療 に必要な知識・技術の向上や防災関係機関との連携強化、命を守る知識と技術の普及 をおこなっていることの報告がありました。また、赤十字奉仕団、青少年赤十字への 支援、赤十字の国際活動、障がい者へのサポート強化の取り組みについて報告があり ました。
- ② 能登半島地震における日本赤十字社の対応について、職員派遣、救援物資の提供、ボランティアの活動、災害義援金の受付等をおこなったことの報告がありました。千葉県支部からも輪島市内の2か所の避難所にボランティアを5名派遣し、被災者支援活動を実施したことの報告がありました。

(3) 能登半島地震に対する生協の取り組みについて

日本生協連中央地連の佐藤担当より能登半島地震・奥能登豪雨災害の支援活動について報告がありました。日本生協連ではコープ被災地支援センターを中心に被災地に寄り添ったくらしやコミュニティ再建への息の長い支援活動をおこなっている旨の報告がありました。続いて、千葉県生協連、パルシステム千葉、コープデリ連合会からそれぞれの取り組みが報告され、懇談をおこないました。

※ 次回の開催日は改めて日程調整をおこないます。

以上

2025 年度第 1 回広報担当者·消費者行政連絡会報告



1. 日 時:2025年9月30日(木)10:00~10:40

2. **開催方法**: Zoom を活用した Web 会議

3. 出 席:千葉県環境生活部くらし安全推進課

消費者安全推進室 · 防犯対策推進室 · 交通安全対策室

千葉県環境生活部 消費者センター

パルシステム千葉 コープみらい 生活クラブ 千葉県生協連

4. 概 要

9月30日(木)、Zoom を活用したオンライン会議で 2025年度第1回広報担当者・消費者行政連絡会を開催し、千葉県環境生活部くらし安全推進課、会員生協の広報担当者、県連事務局合わせて9名が参加しました。



消費者行政連絡会は消費者問題に関連する行政との意見交換や、連携の具体化を目的に開催しています。千葉県が県民に向けた広報活動について、千葉県内の生協が自生協の広報媒体を活用して協力しています。

報告事項では、各生協がおこなった 2023 年度上期の統一広報活動内容やこのほかに 掲載した広報内容について説明がありました。また千葉県からは 2026 年度の年間計画 の説明があり期間や通年、重点などの周知内容のスケジュールについて説明がありま した。

協議事項では、下期の統一広報内容について、千葉県より提案のあった「飲酒運転を中心にした冬の交通安全の啓発」をおこなうことになりました。また、次年度の統一広報の内容と掲載時期について検討をしました。

次回は2025年2月26日(木) 10時~ 開催を予定しています。

各生協の掲載紙面の一部



パルシステム千葉 (Palnote4 月 28 日号)



コープみらい (ちばインフォメーション 4/28 号)



生活クラブ千葉 (コルザ5月号)



なのはな生協配布チラシ



千葉県生協連(会報5月号)

「石川県南9市町のメッセージ付きプレゼント企画」報告





千葉県生協連では、能登半島地震被災地支援の一環として日本生協連「石川県社協&全国生協メッセージ付きプレゼント企画」への呼び掛けに賛同、協力しました。

能登半島被災者の皆さんの多くが能登エリアの自宅から遠く離れた市町(石川県南9市町(金沢市・小松市・加賀市・かほく市・白山市・能美市・野々市市・川北町・津幡町))に避難されており、それぞれのエリアの「みなし仮設住宅」「公営住宅」にお住まいです。

そこでは、石川県からの委託を受けたそれぞれの市町社協の「地域ささえあいセンター」が、見守りやコミュニティづくりのために戸別訪問、サロンの開催などで、 広域避難者の方達を心身共に支えていらっしゃいます。その市町社協さんの活動を 同じく県から委託を受けた石川県社協の皆さんが支援しています。

日本生協連では「社協と生協が協働で被災された皆さんの笑顔につなげられたら」 という気持ちを届けるために、石川県南9市町の広域避難者の皆さんにメッセージ 付きプレゼントを贈る企画への賛同を、全国に呼び掛けました。

千葉県生協連会員生協に協力を依頼し、9月末に石川県の津幡町社会福祉協議会にメッセージ付きプレゼント100個を贈りました。会員生協の皆様から寄せられた想いのこもったメッセージカードを、パルシステム千葉「やっぱり石けん!キッチンスポンジ」と一緒にお届けしました。見守り活動の際に、避難されている方たちにお渡しいただく予定です。



千葉県生活協同組合連合会組織概要

創 立 1949年

会長理事 打越 和佳子

会 員 12 生協

準 会 員 2生協

所 在 地 千葉市中央区中央 4-13-10

千葉県教育会館5階

千葉県生活協同組合連合会会員一覧

生活協同組合コープみらい

千葉県本部所在地 千葉市中央区新田町 36-15 HP アドレス https://mirai.coopnet.or.jp/

生活協同組合パルシステム千葉

所在地:船橋市本町 2-1-1 船橋スクエア 21 4F HP アドレス https://www.palsystem-chiba.coop/

生活クラブ生活協同組合

所在地:千葉市美浜区真砂 5-21-12 HP アドレス https://chiba.seikatsuclub.coop/

なのはな生活協同組合

所在地:千葉市稲毛区長沼原町 678-2 HP アドレス https:// nanohana-coop.net/

千葉県庁生活協同組合

所在地:千葉市中央区市場町 1-1 HP アドレス http://www.chibakenseikyo.or.jp/

千葉大学生活協同組合

所在地:千葉市稲毛区弥生町 1-33 HP アドレス http://www.univcoop.jp/chiba-u/

所在地:船橋市三山 2-2-1

東邦大学消費生活協同組合

HPアドレス https://www.univcoop.jp/toho/

千葉商科大学生活協同組合

所在地:市川市国府台 1-3-1

HP アドレス http://www.univcoop.jp/cuc/

千葉県学校生活協同組合

所在地:千葉市中央区中央 4-13-10 千葉県教育会館新館 6F

HPアドレス https://www.jcgsk.com/

HP アドレス http://www.cjcoop.or.jp/

生活協同組合ちば住宅コープ

所在地:船橋市前原西 2-12-7 津田沼第一生命ビルディング 6F

千葉県高齢者生活協同組合

所在地:千葉市美浜区真砂 5-21-12

HPアドレス http://chiba-koureikyou.sakura.ne.jp/

千葉県勤労者共済生活協同組合

所在地:千葉市中央区弁天 1-17-1

HPアドレス http://www.zenrosai.coop/

〈準会員〉東都生活協同組合

所在地:東京都世田谷区船橋 5-28-6 吉崎ビル4F HP アドレス http://www.tohto-coop.or.jp/

〈準会員〉常総生活協同組合

所在地:茨城県守谷市本町 281

HPアドレス https://www.coop-joso.jp/





千葉県生協連 HP はこちら





千葉県生活協同組合連合会

千葉市中央区中央 4-13-10 (千葉県教育会館 5 F) tel. 043-224-7753 fax. 043-225-3459 http://chiba-kenren.jp/



国際協同組合年

協同組合はよりよい世界を築きます

千葉県生活協同組合連合会は 2025 国際協同組合年に賛同しています